



# スポーツの振興

だれもが、いつでも、どこでも、運動・スポーツに親しめる環境づくり

主担当部局：くらし創造部



奈良マラソン 2016

## 目指す姿

「生き活きと安心して健やかに暮らせる健康長寿の奈良県」を実現するため、生涯にわたり、「県民のだれもが、いつでも、どこでも、運動・スポーツに親しめる環境づくり」を目指します。

### 目標

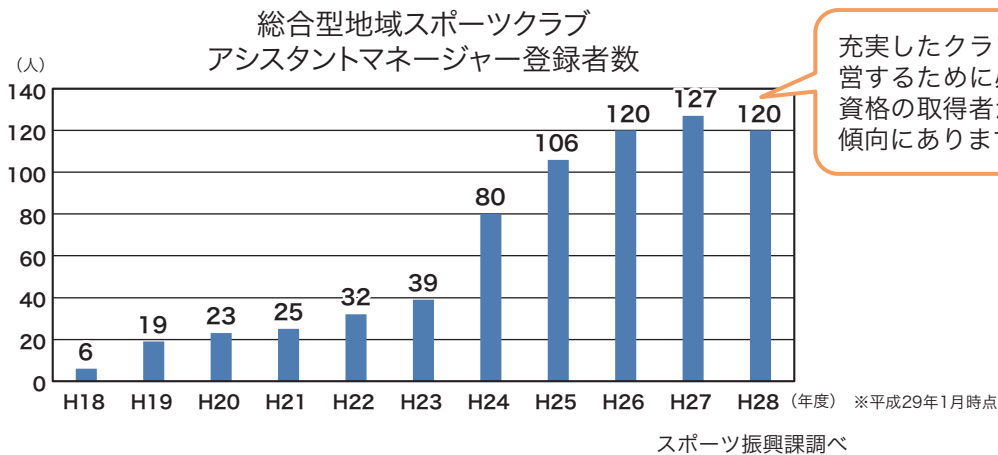
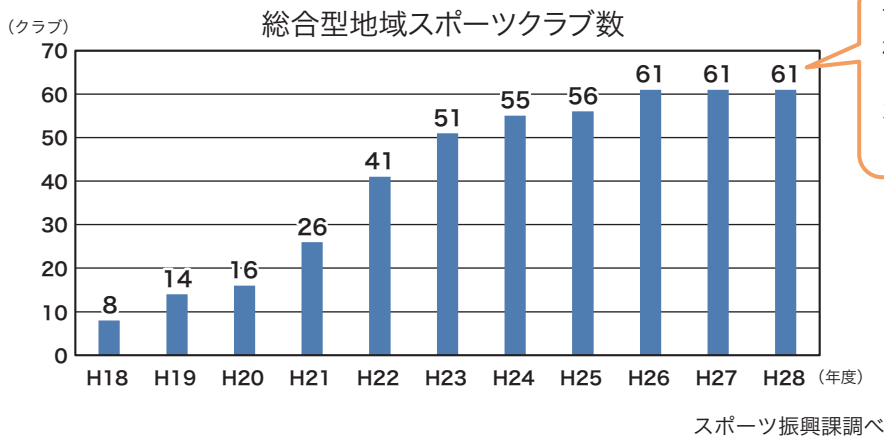
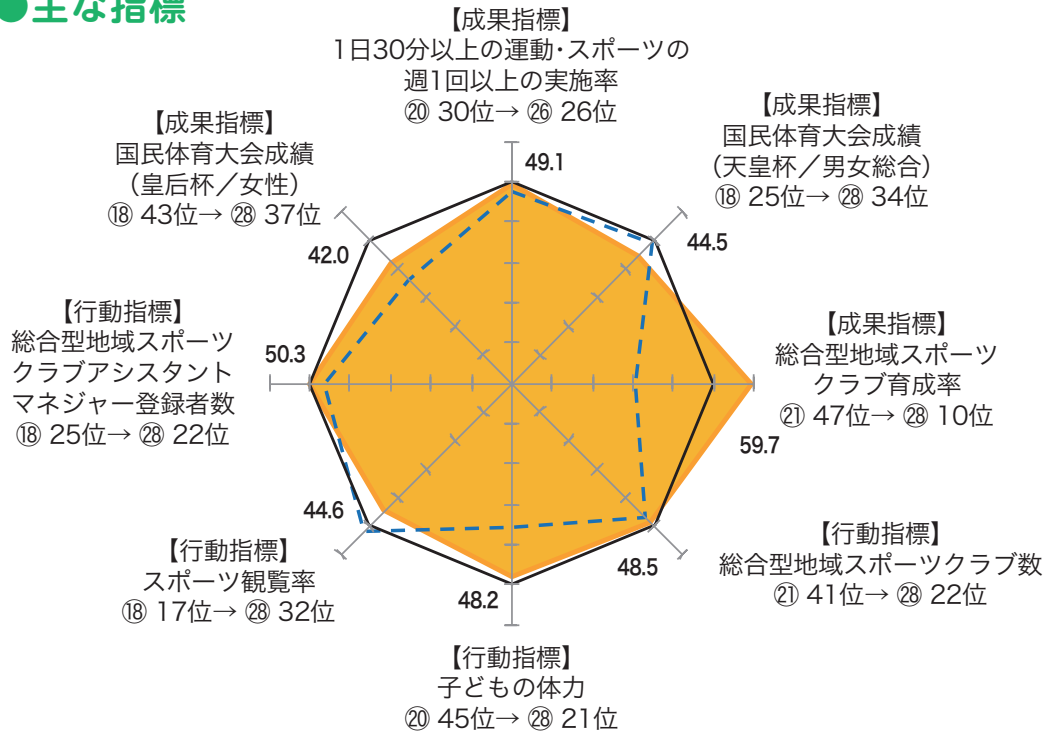
平成31年度までに、1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上実施し、1年以上継続している人の割合を

**50%以上**   
に増やします。

(平成26年度：女性42.2%、男性45.2%)

分析

● 主な指標



# だれもがいつでもスポーツを楽しめる環境の整備、地域で楽しむスポーツの推進を図ります。

主担当課：くらし創造部 スポーツ振興課

## 戦略目標

- ▶ 県内にある**総合型地域スポーツクラブ**のうち、**活発な活動をしているクラブを増やします。**
- ▶ **スポーツイベント**（総合型地域スポーツクラブ交流大会）の**参加者数**を平成29年度までに**5,000人**、平成34年度までに**10,000人**に増やし、**スポーツツーリズム**を推進します。（平成26年度：3,038人）



すぼるばカップ少年サッカー交流大会  
(御所市民運動公園)

## 取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
<b>総合型地域スポーツクラブによる基盤づくり</b>				
	設立、育成の支援、啓発活動			
<b>参加型スポーツイベントの実施</b>				
奈良マラソンの実施	継続実施			
トップアスリートを活用した陸上競技大会の開催支援		開催支援		
リレーマラソン大会の開催支援	事業の実施	開催支援		
<b>身近な公共施設等の活用</b>				
県立学校体育施設の活用	高等学校等の体育施設の解放			
橿原公園におけるナイトランの実施	ナイトランの継続実施			
スポーツ施設の整備検討	県内スポーツ施設の配置のあり方、市町村との役割分担の視点で検討			
<b>南部地域・東部地域の振興を目指したスポーツイベントの実施</b>				
サイクルスポーツイベントの開催支援	開催支援			
アウトドアチャレンジレースの開催支援	開催支援			
南部スポーツ拠点のPRイベントの開催	事業の実施	継続実施		
「Kobo Trail ～弘法大師の道」の開催支援	「弘法大師の道」を活用したトレイルランニングレースの開催支援			
<b>ライフステージに応じた運動・スポーツの推進</b>				
プロスポーツを活用したスポーツ教室等の開催		事業の実施	継続実施	
高齢者スポーツ文化交流大会(愛称「ならシニア元気フェスタ」)の開催	「ならシニア元気フェスタ」の開催			
<b>障害者の運動・スポーツの推進</b>				
障害者スポーツフェスティバルの開催	継続実施			
奈良県障害者スポーツ大会の開催	継続実施			

## あこがれ・感動を生むスポーツの推進を図ります。

主担当課：くらし創造部 スポーツ振興課

### 戦略目標

- ▶ 平成34年度までに、多くの人にあこがれや感動を与えるプロスポーツ等の試合数を60試合に増やします。(平成26年度：32試合)

### 取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
<b>ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地招致、関西ワールドマスターズゲームズ2021開催準備</b>				
ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地招致	招致活動			
関西ワールドマスターズゲームズ2021の開催準備	招致調査、開催地決定	開催準備		
<b>奈良県スポーツアカデミーの推進</b>				
	基本方針の策定	スポーツ医科学に基づくプログラムの開発・検証・改善		
<b>プロスポーツ等の試合の招致</b>				
	招致に向けたプロモーション活動、関係機関との調整等			
<b>トップアスリートの育成</b>				
	合同練習会、トレーニング、研修会等の実施			



リオ・デ・ジャネイロオリンピック  
バドミントン女子ダブルス金メダリスト 高橋選手(右)・松友選手(左)



トップレベルスポーツ観戦機会の創出(天理親里ラグビー場)



トップアスリートの育成(ナショナルトレーニングセンター)

## これまでの成果

★ 南部地域のスポーツ施設や地域の魅力をPRするため、トップアスリートを招いた「南和スポーツフェスタ2016」(平成28年10月)を開催し、約1,000人の参加がありました。

- オーストラリア女子サッカーチームが奈良市内でリオ・デ・ジャネイロオリンピックアジア最終予選の事前キャンプを実施しました。滞在中には、公開練習やサイン・写真撮影会等の県民との交流イベントも行いました。

- 全国に先駆け、障害者を対象とした陸上競技と水泳競技のアスリートの発掘イベントや競技団体と連携して練習会に取り組み、発掘イベントに選手49人、指導者3人の参加がありました。

- 2021年に開催される関西ワールドマスタースゲームズ2021の競技地招致を進め、県内で2競技(綱引き・葛城市、カヌースプリント・吉野町)の開催が決定しました。

## 主な指標の動き

### ●よくなっている指標

1日30分以上の運動・スポーツの週1回以上の実施率

46.7%

(平成20年度 全国30位)



49.1%

(平成26年度 全国26位)

徐々にではありますが、運動・スポーツを継続的に実施する人が増加しました。

総合型地域スポーツクラブ育成率

38.5%

(平成21年度 全国47位)



94.9%

(平成28年度 全国10位)

平成22年4月にスポーツ支援センターを開設し、市町村への訪問活動等を強化した結果、育成率が上昇しました。

### ●変化が見られない指標、低下している指標

国民体育大会成績(天皇杯/男女総合)

25位

(平成18年度)



34位

(平成28年度)

過去15年の結果を見ると、3大会は20位台の成績でしたが、全体ではあまり変化が見られない状況です。



少年少女野球教室(佐藤薬品スタジアム)



パラリンピックタレントの発掘イベント(スイムピア奈良)



400mリレーフェスティバル(橿原公苑陸上競技場)



南和スポーツフェスタ(五條市総合体育館)



アウトドアチャレンジレース(上北山村、川上村)



総合型地域スポーツクラブ交流大会(奈良市鴻ノ池陸上競技場)